

新代田地区防災計画

[平成29年作成]

【目次】

1. 新代田地区の特性	
（1）自然特性	1
（2）社会特性	2
（3）被害想定	4
（4）防災資源	6
2. 新代田地区の課題と今後の取り組み	
■ 1班（大原北町会・大原西町会エリア）	7
■ 2班（代田北町会・羽根木町会（西側）エリア）	10
■ 3班（代田東町会・代田南町会・守山町会・大原南町会エリア）	13
■ 4班（代田4丁目町会・根津山会・羽根木町会（東側）エリア）	16
3. 各団体の防災活動～現在の取り組み状況～集計表（平成27年9月現在）	

【新代田地区防災計画作成団体（防災塾参加団体）】

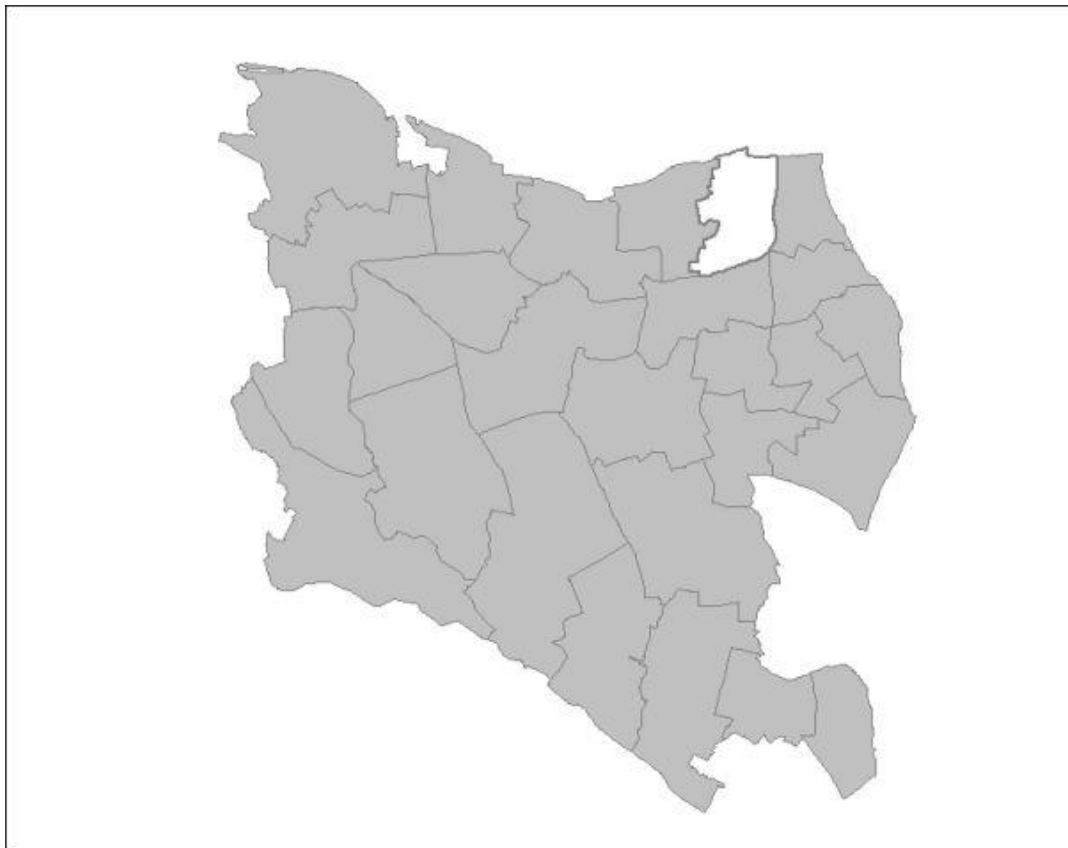
代田4丁目町会	代田北町会
根津山会	大原南町会
代田東町会	大原北町会
代田南町会	大原西町会
守山町会	羽根木町会

1. 新代田地区の特性

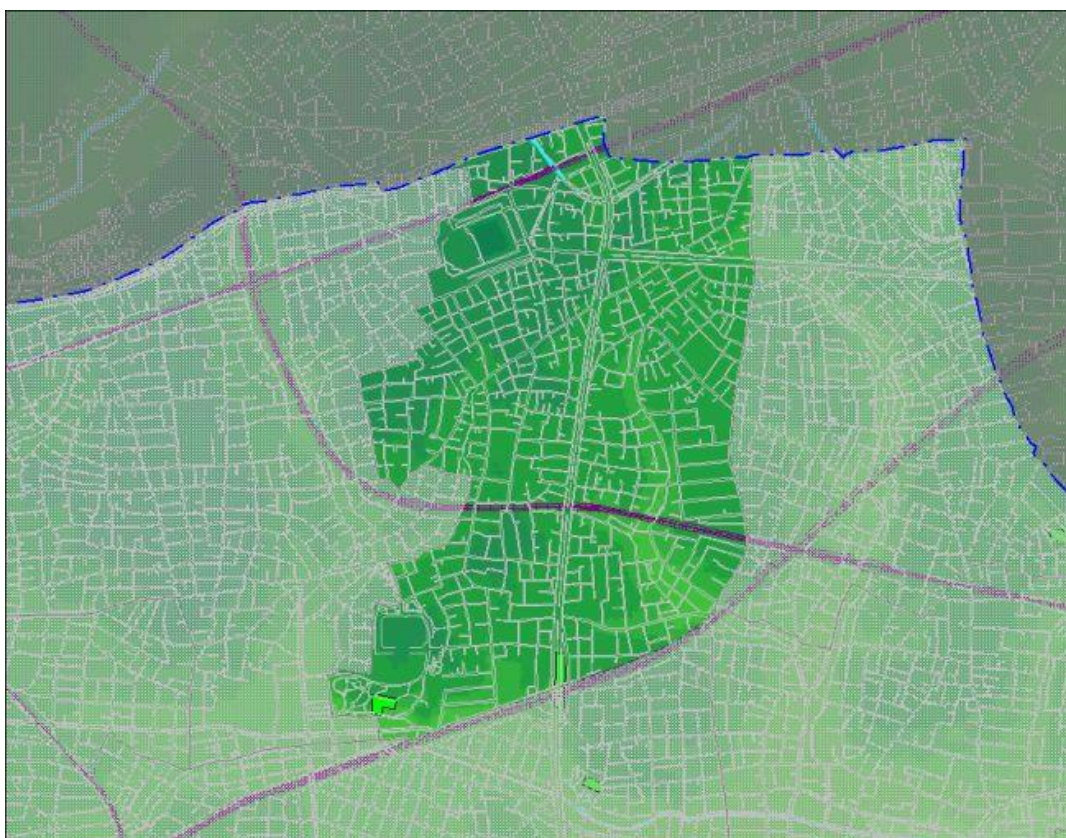
(1) 自然特性

面積	1.42	Km ²
----	------	-----------------

位置



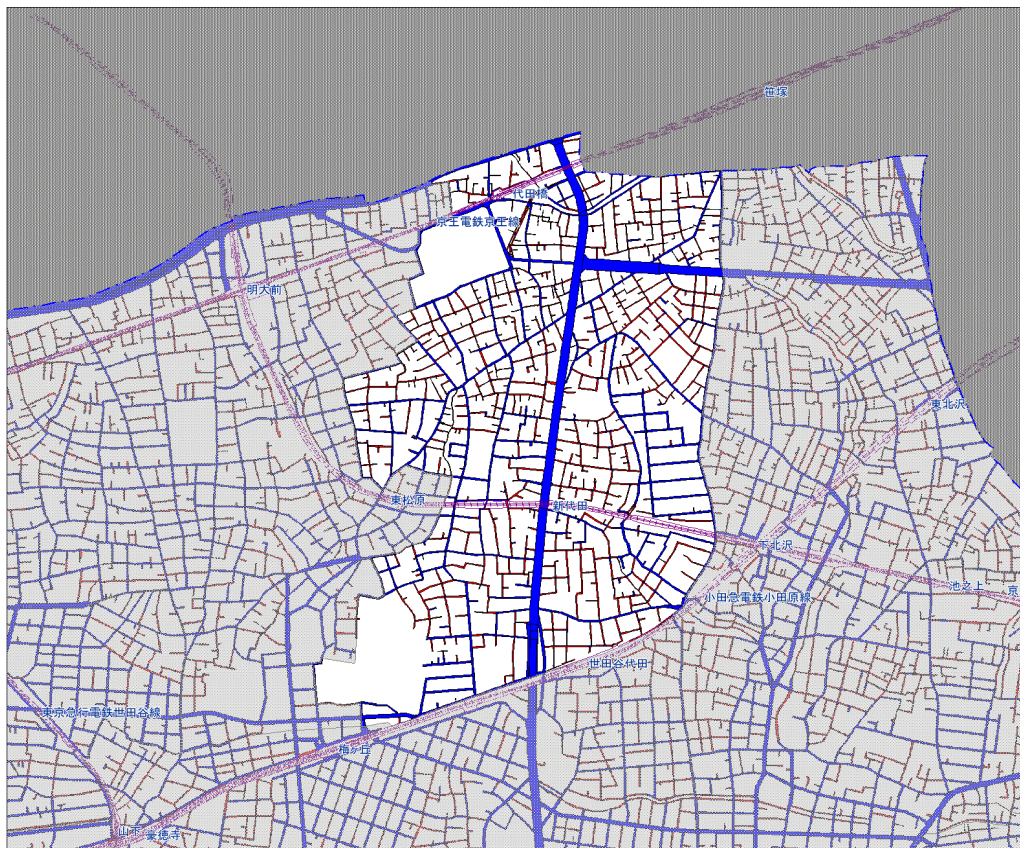
標高・急傾斜地



(2) 社会特性

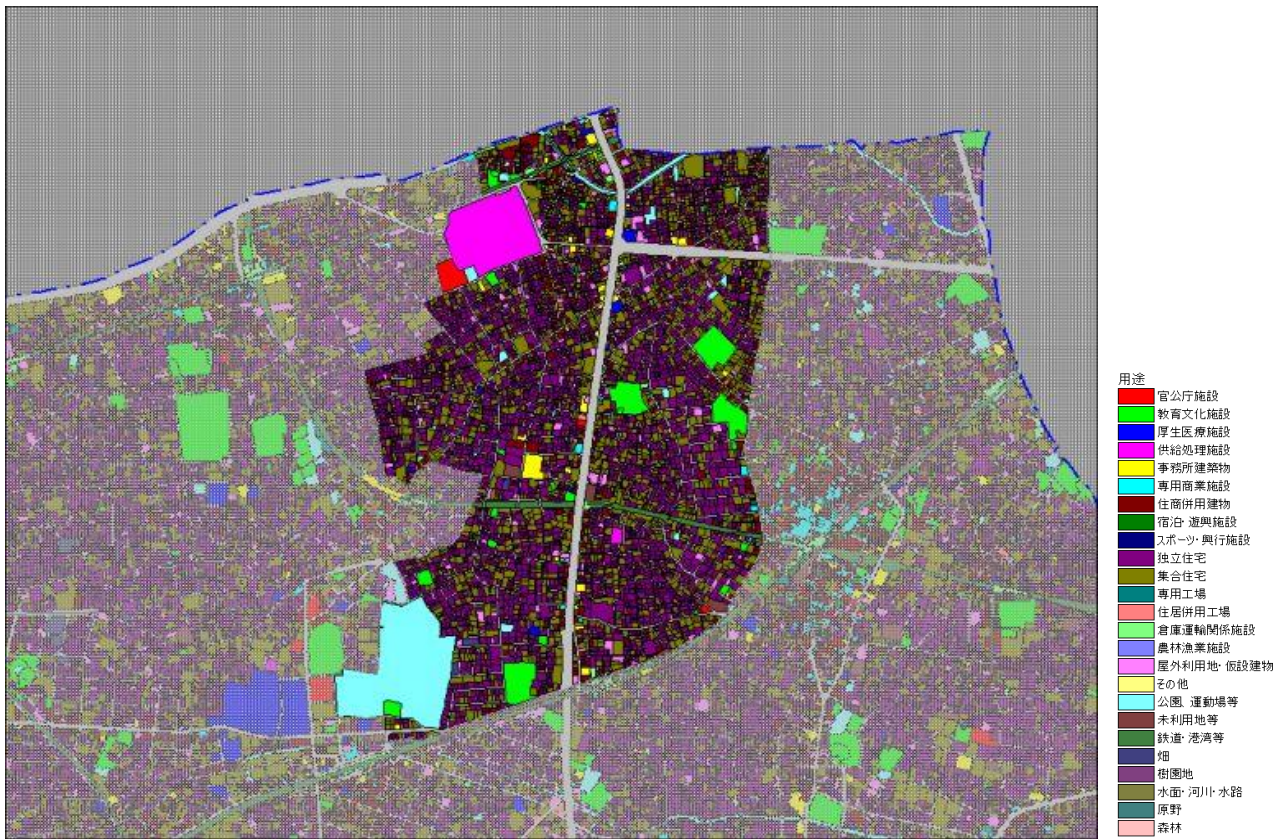
人口	24,482 人	細街路率	55.0 %	
世帯数	14,886 世帯	昭和56年以前木造建物棟数密度	164.2 棟/Km ²	
1世帯あたり	1.64 人	耐火率	61.1 %	
若年層数(15才未満)	1,830 人	土地利用(宅地)	71.3 %	
若年層率(15才未満)	7.5 %	土地利用(宅地以外)	28.7 %	
高齢者数(65才以上)	4,849 人	鉄道駅	京王線代田橋駅 京王井の頭線新代田駅 小田急小田原線世田谷代田駅	
高齢者率(65才以上)	19.8 %			
昼間の人口	14,030 人	産業	商業	82.4 %
夜間の人口	25,400 人		工業	14.5 %
昼夜間人口比	0.55 -		農業	3.1 %

道路・公共交通機関



(2) 社会特性

産業



世田谷区の町丁別人口と世帯数 平成28年1月1日現在
町丁別昼間人口(推計) 平成22年国勢調査 世田谷区 平成25年6月
平成23年度土地利用現況調査データ 平成24年2月

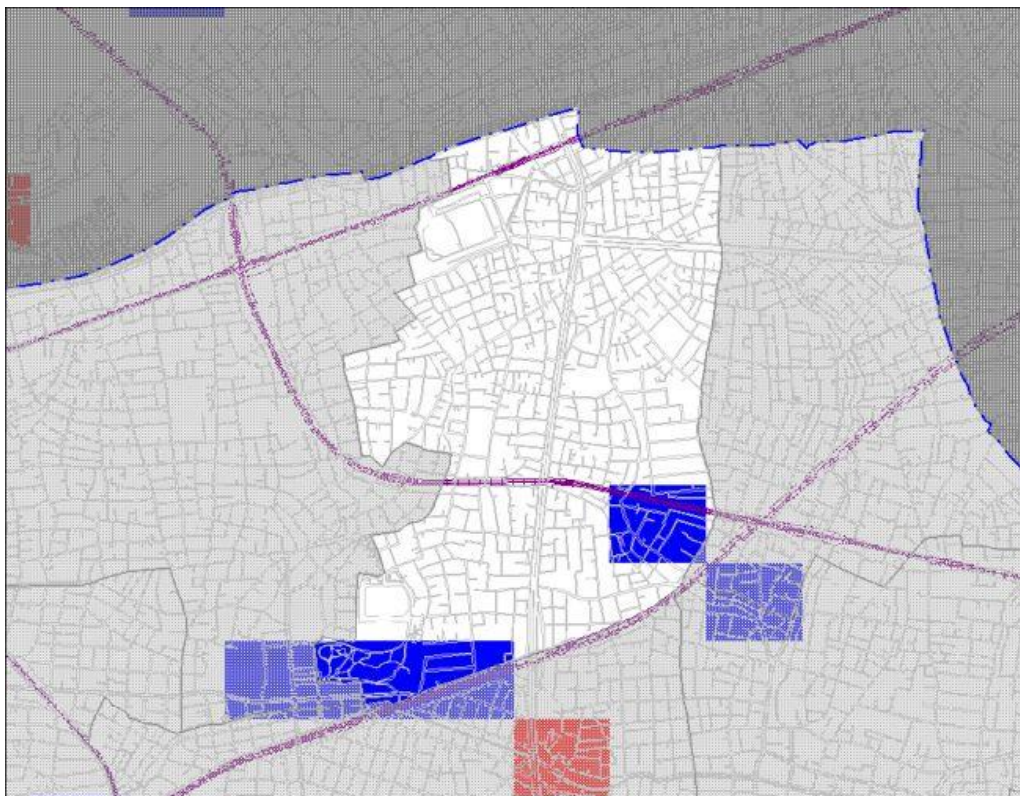
(3) 被害想定

全壊棟数	201 棟	死者	28 人
半壊棟数	578 棟	負傷者	321 人
全焼棟数(倒壊建物含まず)	1,180 棟	うち重傷者	59 人

震度分布

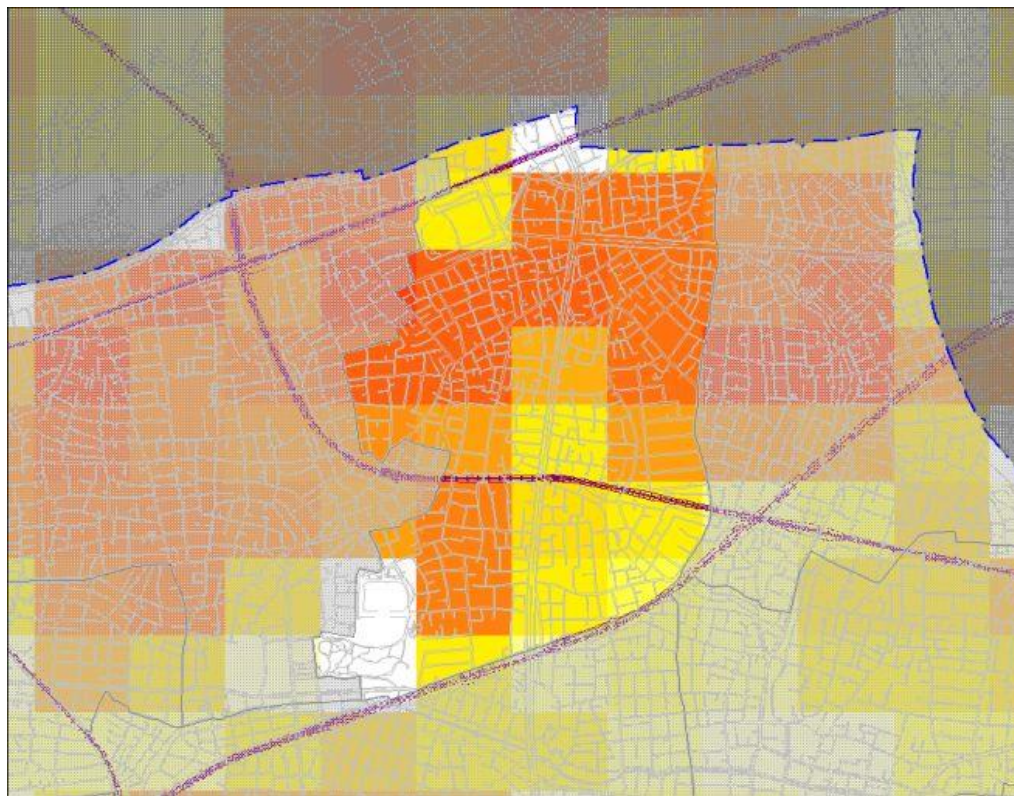


液状化分布



(3) 被害想定

被害棟数分布

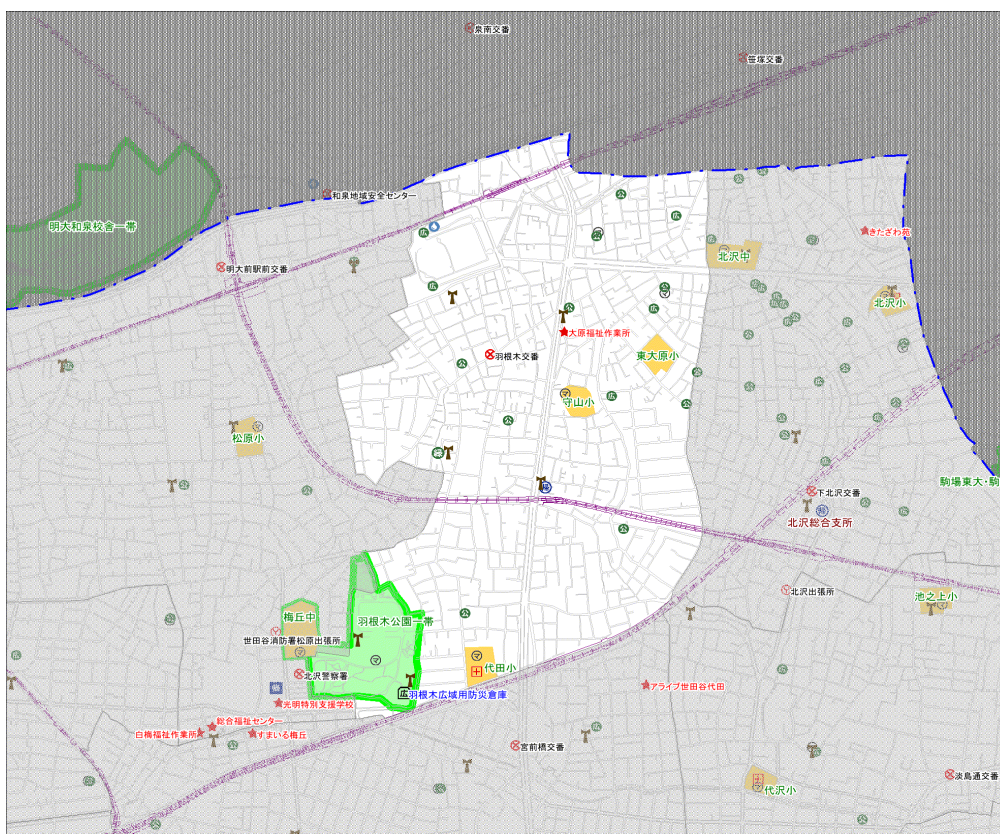


首都直下地震等による東京の被害想定報告書 東京都防災会議 平成24年4月18日公表
世田谷区防災マップデータ 平成26年5月26日現在
マンホールトイレ設置場所 平成28年3月31日現在

(4) 防災資源

広域避難場所	羽根木公園一帯		
指定避難所	代田小学校 下北沢小学校 北沢中学校		
福祉避難所	大原福祉作業所		
医療救護所	代田小学校		
東京都災害拠点病院	至誠会第二病院 関東中央病院 松沢病院		
東京都災害拠点連携病院	世田谷下田病院 大脇病院 国立成育医療研究センター		
帰宅支援ステーション		帰宅困難者支援施設	1 ヶ所
マンホールトイレ	5 ヶ所	防災無線塔	6 ヶ所 緑地 1 ヶ所
輸送拠点			
給水拠点	和田堀給水所		
広域用防災倉庫	羽根木広域用防災倉庫		
警察署・交番	羽根木交番		
消防署	世田谷消防署松原出張所 世田谷消防署北沢出張所		

防災資源



- 広域避難場所
- 避難所
- ★ 二次避難所(福祉避難所)
- + 医療救護所
- + 東京都災害拠点病院
- + 東京都災害拠点連携病院
- + 帰宅支援ステーション
- + 帰宅困難者支援施設
- + マンホールトイレ
- + 防災無線塔
- + 緑地
- + 公園
- + 身近な広場
- + 輸送拠点
- + 給水拠点
- + 広域用防災倉庫
- + 災害時着陸候補地
- + 警察署・交番
- + 消防署